



【籠】

Ensemble stars!!
Unofficial fanbook
Rei × Koga



何だったんだ今の
思いあった二人…？
ホリ…

まるで
俺と朔間先輩が
そーいう流れに
なるみたいなの

…今回のツアー
長かったし
疲れてんだろ

さっさと
眠っちまおうぜ

あれ、今

好きじゃよ

する

おぬしのこと
誰よりも
想っておるよ

晃牙は違うのかえ？

は？

お、俺様も
先輩のこと

世界一
カッケーって
思ってるし

嘘だろ

んき

憧れてるけど
好き、とか
じゃねーし

先輩が
おれのこと

んき

モブモブ



バク
バク
やばい
避けねえと
口くつつく
バク







正直キスされてから
頭パンクしちまって
あんま記憶ね〜けど
気付いたら裸にされて
ケツいじられて





あの世界イチカッケ〜
朔間零が俺様のこと
好きだって！！！！！！

UNDEADリーダー
朔間零熱愛スクープ

深夜密会
お相手は
今をときめく
実力派女優

真剣交際
結婚は秒読みか!?

二人の出会い
は
某大ヒットドラマ

当時の配役は
恋人同士で

淡々と読み上げる感じ
なんか怖い!やめてっ!

ツラツラ

イヤ

今日二人で
仕事なんじゃ
ねーの?

いや、零くんは
今日オフなはず

まあ事が事だし
呼び出し受けてる
と思うよ

でもさーなんか
おかしくない?

うん

なにが



いい度胸だ



よお、色男



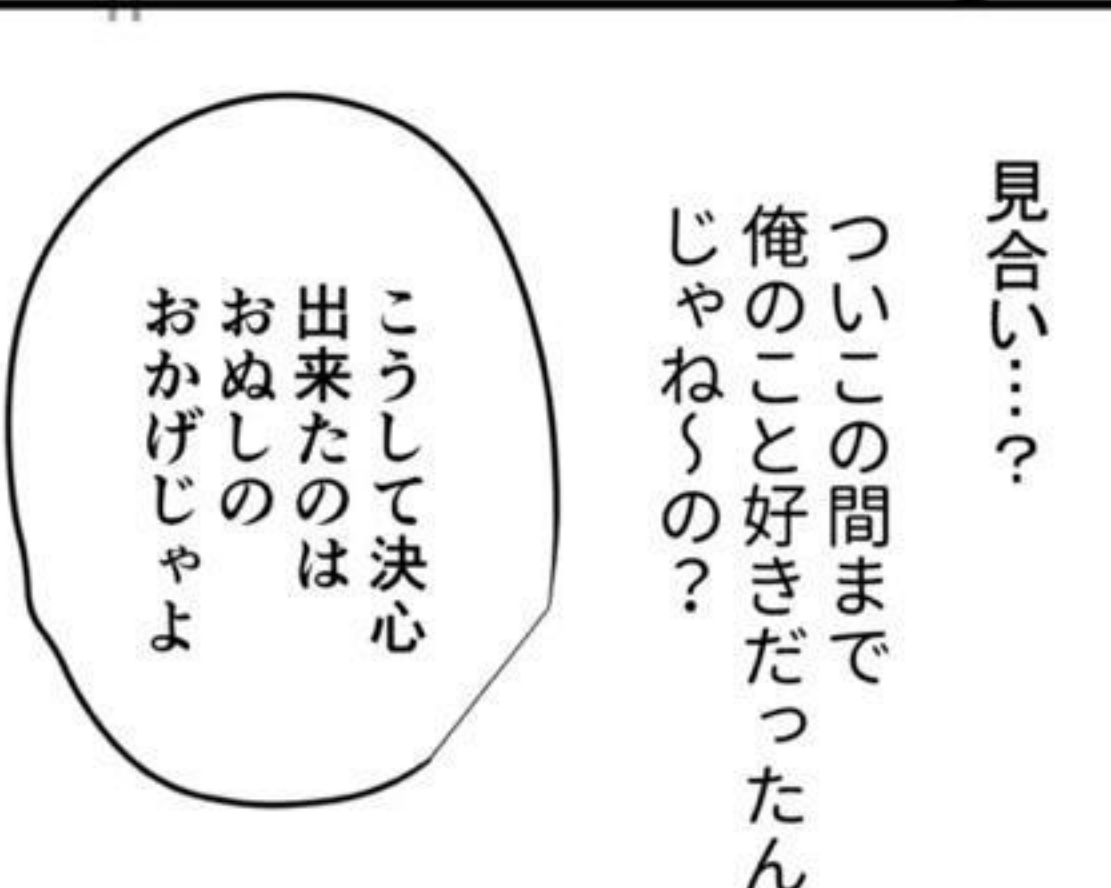
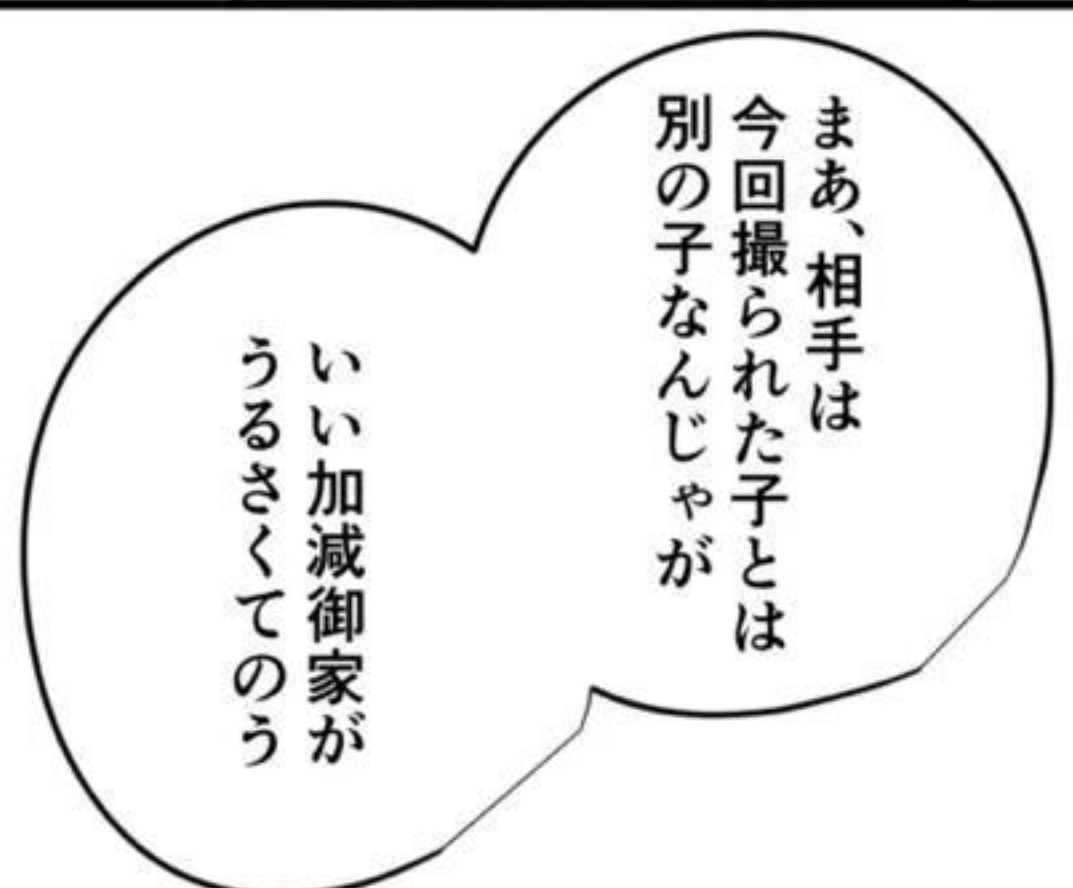
やるだけやって
ぽいなんてな
俺様の前では
通じねーんだよ

何もかもが
テメーの思い通りに
なると思ったら
大間違いだ



俺様直々に
このヤロウに
灸を据えてやる

っーか色男で
振り向くなよ





あーそうだ！
コイツは
いつもこうだ

ふっざけんな！
このクソ野郎！

勝手に人のこと
めちゃくちやに
しやがって

満足したら
さっさと自分だけ
気持ち整理して
おさらばかよ！

はあ、
俺にあんなことしたのに

こっちはな！朝から
晩までテメーのことで
頭いっぱいなんだよ！

テメーのせいで
一人でやっても
イケなくなっただぞ！責任取れ！

はあ、
好きだとか
大事だとかほざいた癖に

クソクソ
何言っ
んだ俺

ふざけんな…

俺にこんなこと
言う資格ねえだろ

た



それは大変じゃ

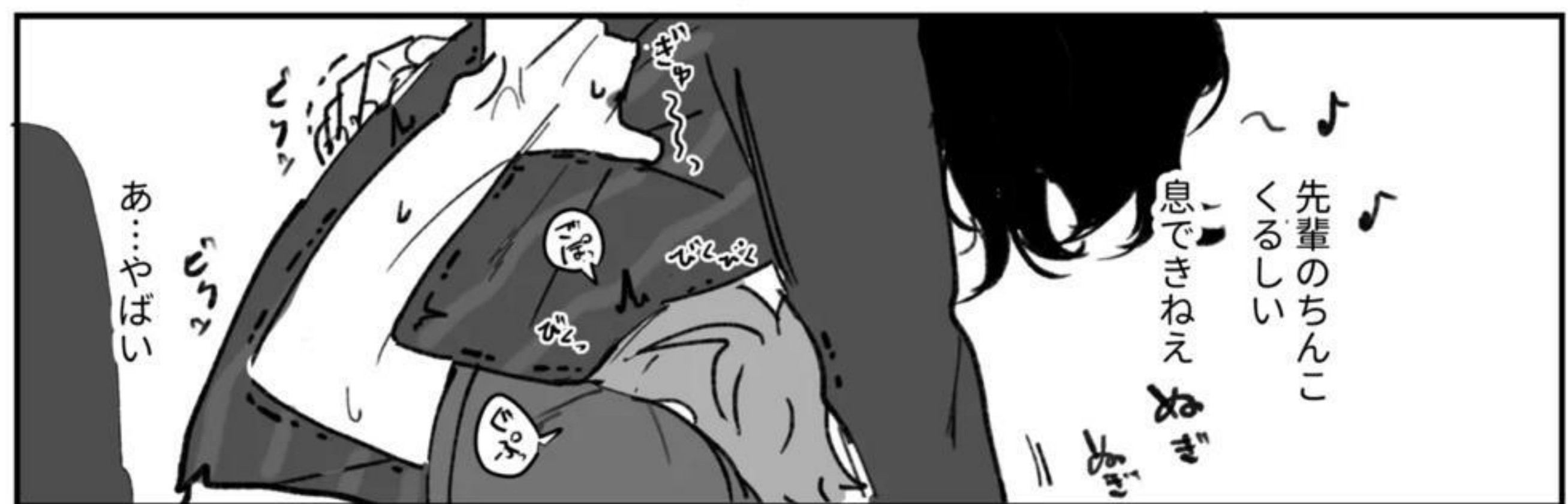
責任持って
我輩が見てやるから
ここでしてごらん

す
る
り
な、にを



オナニー









アంతだから
許したんだろうが！

冗談じゃねえ！

キスもセックスも
アంతだから
許したんだろうが！

じゃなきゃ
あんなもんケツに
いれさせるわけ
ね〜だろ！

いれるとき
すげ〜怖かったし
恥で死にてえくらいだった

でも先輩が
望んだから

全部全部
アంతだからだ！

全部全部全部

世界一カッコ良くて
憧れてる先輩だから
何をされても許せたんだ



ちがう

75

おぬしも
我輩のことが
好きなのかえ？

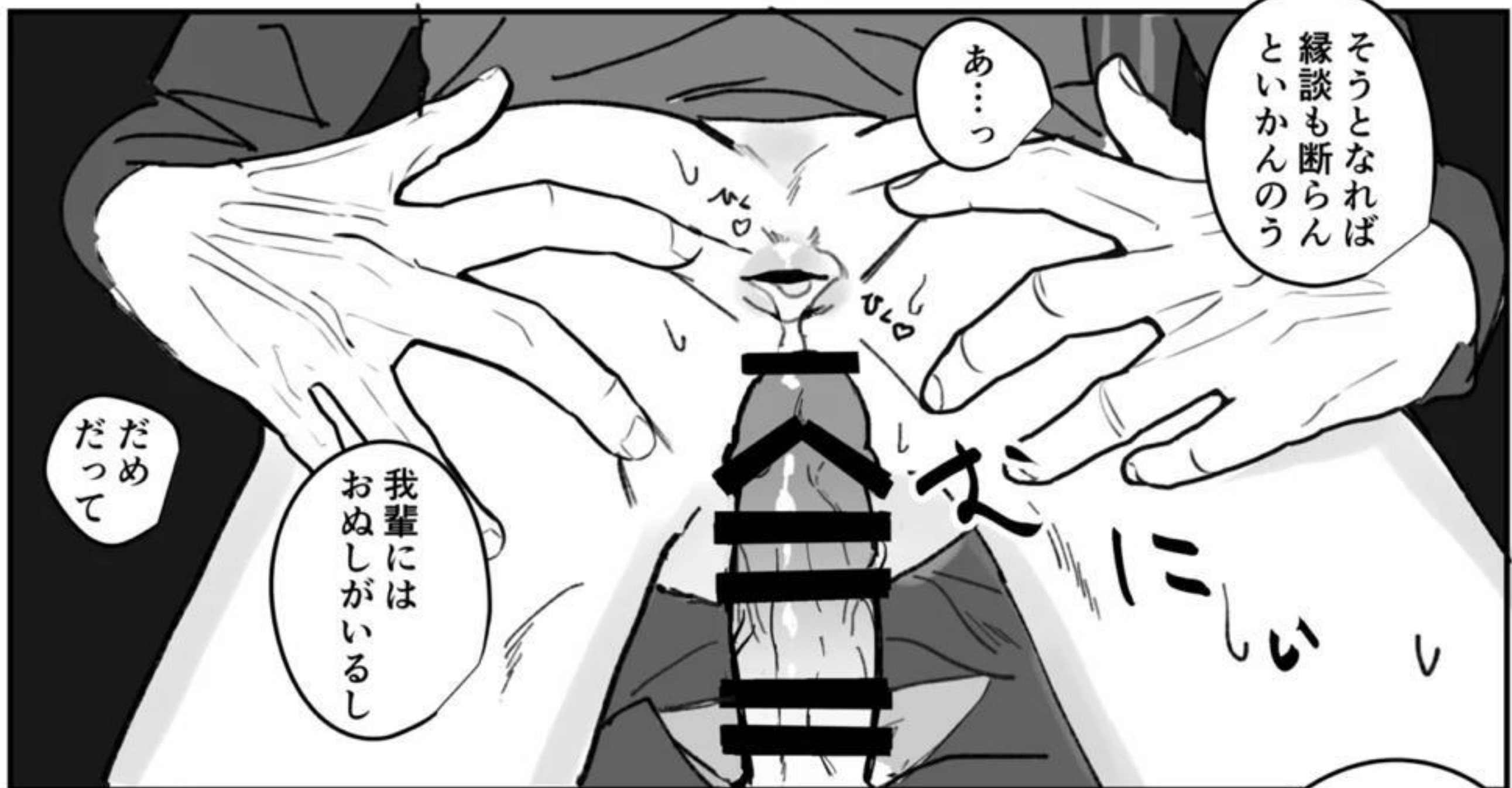
そんな訳

ト





ヴ〜ツ
頭追いつかねえ
一回
冷静に…



そうとなれば
縁談も断らん
といかんろう

あ…っ

だにいい

我輩には
おぬしがいるし

だめ
だって



俺と先輩が
恋人?

ちゅるふ…

グ

あ

ん

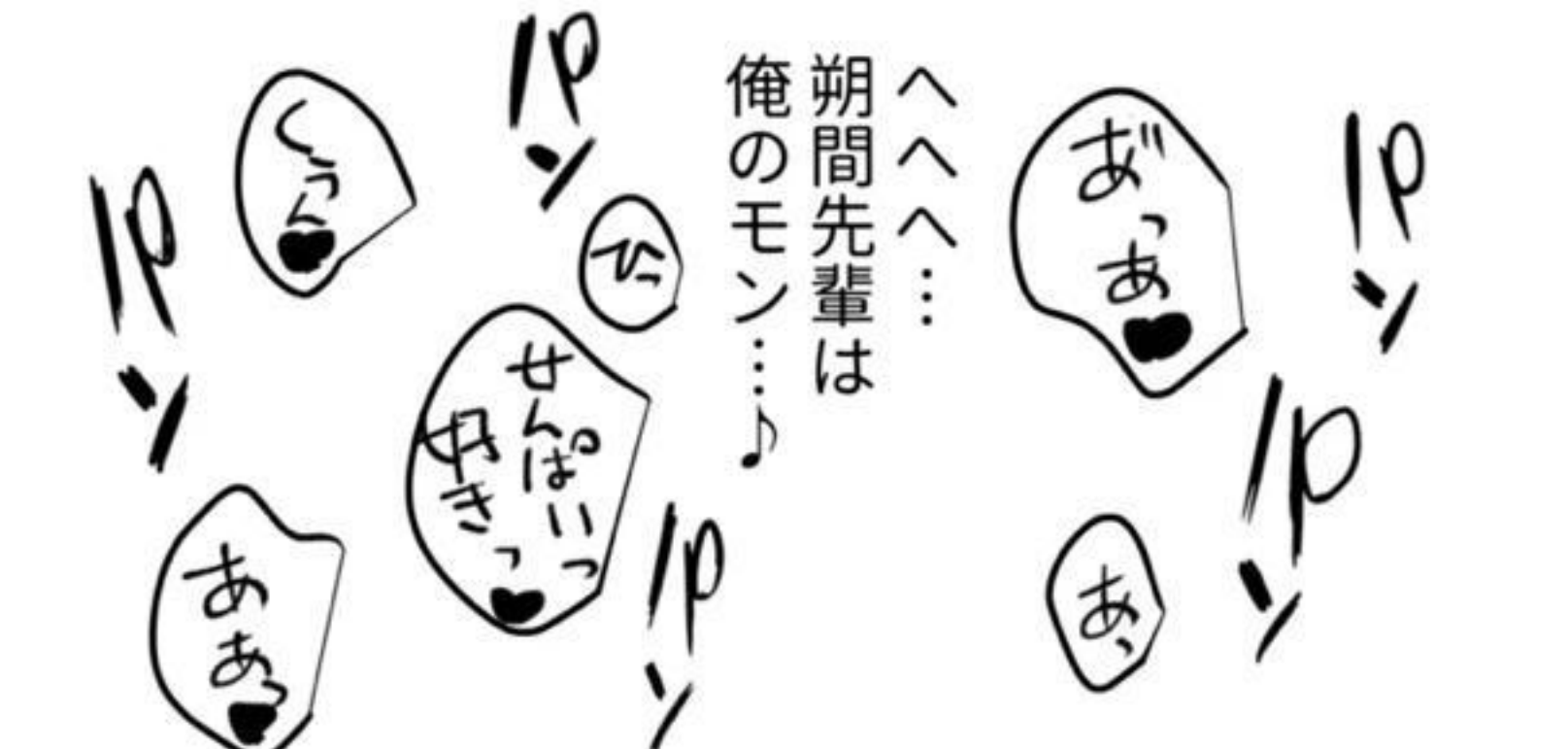


先輩が
恋人…

どちゅん

きゃん

ギョ



へへへ…
朔間先輩は
俺のモン…

あゝあ

あ

せんぱい
めき

あゝ



なにが駄目?

我輩たち
恋人なのに?

恋人…?



しかし、まあ

「んん」

すい...♡

籠絡

発行日

2023/05/28

サークル名

どうにかする

サークル主

za!

twitter

@monogusatar

連絡先

thethe0258@gmail.com

印刷

株式会社栄光

あとがきを描くスペースがねえです
晃牙が「おぬしはもう自由じゃよ」状態の
うんともすんともしないエゴ的博愛主義の
さくまれを籠絡する話も
いつか描きたいです
カッケー籠絡の字は
友達に書いてもらった
ありがとう！

手のかかる
犬ほど可愛いとは
よく言ったものじゃな

この本は個人的に作られたファンブックです
関係者様とは一切関係がありません。
内容に関してはフィクションであり、
実在のものとは一切関係がありません。
同人をご存じない一般の方や関係者様のお目に
触れないようにご配慮をお願いします。
この本を手放す際はネットオークションは避け、
中古同人ショップやゴミとしての廃棄をお願いします。

honni onusi ha kawayuinou



Naniga dame? wagahaitati koibito nanoni?

Onusi no koto dareyorimo omotteoryo

miteyarukara kokode sitegoran